

阪神淡路大震災から25年の時が刻まれ、今年もまた東遊園地で「1.17 のつどい」が開催されました。亡くしてしまった大切な家族や友人を追悼するために集まった人々だけではなく、この震災を通して培われた友情や支え合いを懐かしむ人や、今もなお、何らかの形で支援やつながりを継続している人、また震災を経験していない若い人など、たくさんの人たちがそれぞれの思いを胸に集まっていました。迎える25年の月日を思うととても長く、先が見えづらくもあるのですが、過ぎ越して来た25年は、暮らしの取り戻しや立て直しに東奔西走し、アツと言う間の月日だったかもしれません。けれども、また25年経ったにもかかわらず、この追悼の場に足を踏み入れることの出来ない深い悲しみの底に居続ける人たちの存在も忘れてはならないと思う1.17でした。また、2月は特に未曾有の災害1.17と3.11に挟まれた月で25年の来し方を振り返りながら、これからの3.11を思う日々でもあります。そんな折、先日、西宮で開催された日中合同の防災会議（正式名称「中日防災安全技術研修項目検討会」）の様子がラジオから流れて来ました。その中に大変興味深いレポートがありました。防災会議ですから、災害が起きた時にどのような対応が必要となるのかが中心的課題でいわゆる災害弱者への配慮がクローズアップされ、バリアフリー等がテーマとして挙がっていましたが、別のテーマで「いつを以って復興したと言えるのか？」と言う事が話し合われたそうです。お国柄でしょうか中国では政府が「復興した！」と宣言すれば、国民は一も二もなくこれに従わざるを得ないとのことでした。では、日本では？との問いに「それは住民でしょう」との返答があったそうですが、参加していた3.11の被災者から「住民に任せられても・・・決めづらいものがある」との声が上がったそうです。法律や制度では時限が定められ終了の時がやって来るのですが、人の心は、誰かが終わりの時を決めるのではなく、自分自身で事実を受け入れ、癒されること

で回復の時を迎えられるのでしょうか。

“何のために生きているのかではなく、
だれのために生きているのか。
だれと人生を共有しているのか。”

昨年、フランシスコ教皇来日の折、青年との集いで話された言葉が、これからの“ふっこうのかけ橋”を支えてくれるような気がしています。新しい実行委員を迎え、“ふっこうのかけ橋2020”が始動しました。今回は神戸地区小教区教会学校との合同キャンプ開催の予定です。そして、ぜひふくしまからの現地の生の声をお聞き下さい。

Protect all life! 大阪北地区宣教評議会社会活動委員会主催

テーマ：いのち 最優先！

講師： カリタス南相馬前所長 Sr ^{はたなか} 畠中 ^{ちあき} 千秋

わすれない福島・・・あきらめない福島・・・わたしにとって福島とは・・・命とは・・・祈りとはい



sr 畠中千秋のプロフィール

- ・関西学院大学卒業、Franciscan School of Theology 修士課程修了 (U.S.A.)
- ・大阪府津市立中学校英語教員を経て、聖心会修道女となる。
- ・1978年 聖心会入会
- ・不二、小林、札幌、の聖心女子学院中学高等学校にて(英語・宗教)教諭
- ・1995年1月17日 阪神淡路大震災を兵庫県宝塚で体験
- ・2010年4月1日 聖心会山谷修道院にてホームレス支援の活動を始める
- ・2011年3月11日 東日本大震災を東京で体験
- ・5月20日 カトリック東京ボランティアセンターのスタッフになる
- ・2012年6月1日 CTVC カリタス原町ベース創設に関わる
- ・12月24日初代カリタス原町ベース長 池上あけみ氏に代わり、2代目ベース長に任命される
- ・2016年12月17日 「カリタス原町ベース」から「カリタス南相馬」と改名。
- ・新築移転して活動を継続、現在に至る

日時： 2020年3月7日(土) 午後12:30 開場(無料)

会場： サクラファミリア カトリック大阪梅田教会 聖堂

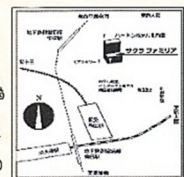
《プログラム予定》

- ： 午後12時30分開場
- ： 午後1時 開会
- ： 午後3時～sr 畠中と共に～茶話会 (質疑応答等)
- ： 午後4時30分終了予定

申込み及びお問い合わせ：どなたでもご参加頂けます。資料作成の為
申込をお願いします。各小教区社会活動委員もしくは下記メールアドレス
へ申込人数をご連絡をお願いします (shakaikatsudou@gmail.com)

当日お問い合わせ：大阪梅田教会 TEL06-6225-8871

*梅田教会には駐車場はありません公共交通機関利用又は近隣有料駐車場へお願いします



※コロナウィルス感染予防のため、開催が中止される場合もあります。